

平成16年6月24日

各 位

熊本県上益城郡益城町田原 1155-5  
株式会社トランスジェニック  
代表取締役社長 是石 匡宏  
(コード番号 2342 東証マザーズ)  
(連絡先) 経営企画室 楢崎 暁子  
電話番号 096-287-1380

## 山之内製薬株式会社との 新規創薬標的遺伝子関連特許の共同出願について

株式会社トランスジェニック(本社:熊本県上益城郡益城町、代表取締役社長:是石匡宏)は、平成16年6月24日、山之内製薬株式会社と新たな創薬標的遺伝子に関連する特許を共同出願いたしましたのでお知らせいたします。

当社は主力事業であります遺伝子破壊マウス事業において、平成13年12月に山之内製薬株式会社および住友化学工業株式会社と、遺伝子破壊マウスの情報を三段階で優先的に提供する契約を締結し、当契約に基づき遺伝子配列情報を開示し(第一段階)、2社のいずれかが選択した系統については表現型解析情報の提供(第二段階)、さらに個別系統の継続的使用権の許諾(第三段階)を行っております。これまで、開示した遺伝子配列情報から、表現型解析情報の提供実施、さらには個別系統の継続的使用権許諾にまで進展するなど、その成果があらわれ、着実に事業を進めてまいりました。

こうしたなかで、第三段階の継続的使用許諾していた系統の、さらなる表現型解析結果から、新しい創薬標的として有用性が高いと判断されたものが見出され、このたび、山之内製薬株式会社と当社との共同で当該遺伝子関連特許を出願することになりました。今回の共同出願内容に基づいて将来山之内製薬株式会社が医薬品開発を実施する際には、その実施段階に応じたマイルストーンフィーやランニングロイヤリティが当社に支払われることになっております。

このたびの新規創薬標的遺伝子関連特許の共同出願で、当社の主力ビジネスである遺伝子トラップ法を用いた創薬アプローチ手法が、創薬標的の探索研究に有用であることにさらに自信を深めつつ、現在契約中の顧客との成果の追求、さらには新規契約の拡大を通じて顧客への貢献度の高い事業を着実に展開してまいり所存でございます。

以上